

令和 7 年度 桜橋中学校生徒心得

生活指導部

	生徒手帳記載事項	生徒の共通理解 (重視したい点)
登校	・生徒は8時から8時20分（予鈴）までの間に登校する。8時20分のチャイムが鳴り終わった時点で校門を通過しない生徒は、予鈴遅刻となる。また、8時25分のチャイムで、教室に入っていなければ、本鈴遅刻となる。 ・毎朝、校内生活委員の週番の生徒が、校門で予鈴遅刻のチェックを行う。 ・5分前登校（8時15分登校）を努力目標とし、8時25分のチャイムで朝学習が始められるようにする。 ・交通道德、マナーをきちんと守る。 ・自転車通学は禁止とする。 ・校舎に入る時は正門からピロティーを通り、校庭側の昇降口から入る。夜間入り口は、生徒は利用しない。 ・運動靴で登校する。体育館では学校指定の体育館履きをはく。	・登校時間は8：00～8：25（予鈴8：20） ・生徒は余裕を持って登校し、8時20分（予鈴）には教室に入り着席する。登校したら、<u>スクールかばんの中身を出し、かばんはロッカー上に並べておく。</u> ・サブバックは学年の指示で。 ・8：25～35 朝読書・朝学習。 35～40学活 <u>スタートから終わりまで、静かに取り組む。</u>
始業前	・登校したら下校まで校外に出ない。 ・忘れ物などをした時には、担任や教科担任に申し出て、家の人に連絡して届けてもらうことを原則とする。 ・当日欠席、遅刻の連絡は8時15分までに保護者が学校に電話するか、8時までに Suma Machi で行う。また保護者が生徒手帳に記入して近所の生徒等を通して学校に届ける。また、欠席、遅刻、早退、見学等の事前連絡も生徒手帳を使って行う。（体育の見学も生徒手帳を使用する）	
授業	・始業のチャイム前に自席に着き、先生が来るまで静かに待つ。 ・教室移動がある場合は、休み時間に移動を完了する。学級委員は出席簿を持参し終了後は教室に戻す。 <u>また、トイレと水飲みは自分の学年のフロアで済ましてから、教室移動をすること。</u> (水筒持参) ・先生が教室に入ったときに、号令を学年学級委員など号令の係がかける。服装をきちんと正し、気持ちよくあいさつを行う。 ・私語を慎み、積極的に授業に参加する。 ・座席は勝手に変えたり、立ち歩いたりしない。 ・授業中に気分が悪くなったら、教科の先生に申し出、保健室を利用するなどの指示をもらう。保健室を利用する際は、必ず連絡カードを教科の先生に書いてもらう。	・10分の休憩は、次の授業準備が最優先。遊ぶ時間ではないことを確認する。 ・始業のチャイムは自席で聞けるようにする。 ・3分前着席を意識する。 ・挨拶は、椅子を机の中に入れた状態で挨拶する。 ・開始の礼の際、服装の乱れを確認する。 ・ワイシャツの第一ボタンをしめる。 ・ブレザー、ポロシャツのボタンを全開にしない ・シャツの裾を入れる ・<u>体育の授業の際、標準服をたむ。靴も椅子の下にいれる。</u>

休み時間 ・ 昼休み	・ 10分休みは校庭に出て遊ばない。トイレは休み時間中に行っておく。 ・ 昼休みは校庭、体育館、図書室を解放する。1週間ごとに、ひと学年ずつ3つの場所をローテーションして遊ぶ。 ・ 予鈴がなったらすみやかに教室に戻る。その際の遊び場の鍵の管理は校内生活委員が行う。 ・ ボール遊びはきまりやマナーを守る。狭い場所でボールを蹴ったり、危険な遊びはしたりしない。お互いに場所を譲り合う。 ・ カッター等の刃物は授業に必要がない場合は持ってこない。 ・ 原則として、他クラスには入らない。 ・ 原則として、他学年のフロアには授業移動で必要な場合以外は行かない。 ・ 休み時間での保健室の利用に関しては、保健室利用のきまりを守る。 ・ 生徒のエレベーターの使用は先生の指示がない限り禁止とする。 ・ 非常口や非常用の階段は、非常時以外の使用を禁止とする。 ・ 特別教室等に設置してある警備（SECOM）の機械には絶対に触れない。	・ 中央階段を原則使用する。東階段は指示があった時のみ使用する。なお、<u>階段は左側通行とする。広がらないようにすること。</u>
給食	・ 4校時終了後すみやかに手を洗い、自分の教室に入り自席に着く。廊下等に出ていない。 ・ 給食当番は必ず白衣・白帽を着用し、素早く給食準備を行う。 ・ 「いただきます」「ごちそうさま」は全員がそろって行う。 ・ 早く食べ終わっても、最低チャイムがなるまで席を離れたり、教室を出たりしない。 ・ 当番は白衣・白帽は毎週金曜日に持ち帰り洗濯をする。 ・ 後片付けの際、残菜は種類別になど指示通りにきちんと片付ける。 ・ 食器はていねいに扱う。もし、割れてしまった場合は栄養士の先生に申し出るとともに、割れた食器等の後片付けをきちんと行う。	・ <u>手洗い、トイレ以外の行動をしない。</u> ・ <u>トイレ等にたまって話をしたりしないこと。</u>
清掃	・ 班で協力し、仕事を分担し班員全員で清掃する。 ・ 清掃が終わったら、手を洗い、担当の先生に連絡し、確認をしてもらう。確認が終わるまで班員は下校しない。 ・ ふだんから汚さないよう心がけ、ゴミがあったら拾うよう心がける。 ・ プリント類は学校のゴミ箱に捨てない。必ず家に持ち帰る。 ・ 各清掃個所が出たゴミはきちんと分別を行い（燃えるゴミ、燃えないゴミ）、定められた集積場所に捨てに行く。	

下校	・決められた下校時刻を守る。部活動以外で残る場合は先生に許可をもらう。 ・下校途中、他に立ち寄ったり、買い食いをしたりしない。 ・残留や部活動で残る者は、荷物、着替え等を活動場所に持っていき、教室に戻らない。 ・下校時刻以降、教室等を使用する際は、先生の許可が必要である。使用後は電気、エアコンの電源などを消し、窓を閉める。	・<u>最終下校時刻を守る。</u> (18:00)
その他	・職員室入室のときは、鞆など持ち込まない。ドアをノックし「失礼します」と声をかける。身だしなみにも注意する。 ・先生や友人に対しては親しき中にも礼儀と尊敬を失わないように気を付ける。 ・人の立場を尊重し、認め、いじめなどの行動をとらない。暴力は絶対認めない。 ・公共物は大切に使う。万が一壊したときは先生に申し出、現状回復に努める。費用がかかる場合には、一部費用を負担していただく場合もあります。 ・学校に収めるお金は、朝のうちに納入する。余分なお金は学校に持ってこない。 ・友達同士の金品の貸し借りはトラブルの原因となるので、貸し借りはしない。 ・人のものを勝手に触ったり、借りたり、いたずらしない。 ・トラブル等を目撃した場合は、すぐに先生に報告する。 ・服装・頭髪のかまりをよく守る。 ・まゆ毛を細くしたり、不自然に描いたりしない。 ・かばんのアクセサリは他人のかばんと見分けがつくように <u>キーホルダー等1個まで</u> (大きくてもこぶし位) 認める。落書きはしない。 ・学校に携帯電話等を持ち込まない。発覚の場合は保護者に來ていただき返却する。 ・自分の持ち物には記名しておく。 ・学校からの通知、配布物は必ず家の人に見せる。 ・アルバイトは禁止である。 ・友達同士の外泊禁止。 ・<u>靴は蛍光色等の派手でないものとする。</u> ・<u>マスクをつける場合は無地のもののみとする。</u> 不織布マスクを推奨する。	・廊下で先生や外部の方とすれ違うときには、挨拶をする。 ・<u>白、黒を基調とした靴を基本とする。</u> ・教室内の美化意識をもつ。

髪型・服装について

中学生らしい身なり、清潔な身なりを心がけよう。
標準服の意味を考え、自分の学校の標準服を大切にしよう。

髪型

- ①学習活動に影響のない髪型とする。
 - ※ 前髪が目にかからない、耳にかぶらない等
- ② 整髪料などは禁止。
- ③ パーマはかけない。
- ④ 髪を染めたり、脱色したりしない。
- ⑤ 髪の毛の長さは肩にかかる場合には束ねる。
(ゴムは黒、紺、茶で輪になったもの。太いものやリボンのようなものは禁止)

標準服

スラックス着用時：ブレザー、スラックス、ワイシャツ、ネクタイ（リボン）をきちんと着用する。

- ・夏服：学校指定のワイシャツ、ポロシャツにスラックス。
- ・ネクタイ：ブレザー着用の際は、必ずつける。
- ・ベルト：革製（合成皮革）で黒色のものを着用する。
ただし、網状のものは禁止とする。

スカート着用時：ブレザー、スカート、ワイシャツ、リボンをきちんと着用する。

- ・スカートの丈は膝が完全にかくれるようにする。
- ・夏服：学校指定のワイシャツ、ポロシャツにスカート。
- ・リボン：ブレザー着用の際は、必ずつける。
- ・黒タイツの着用を認める。（ストッキング、肌が透けるものは不可）

共通

- ・靴下：白色のものでくるぶしが完全にかくれるものであること。ワンポイントやラインの入ったものは構わない。ただし、ルーズソックスは禁止とする。
- ・下着：無地もしくはワンポイントで色は透けたときに目立たないものを着用する。
- ・靴：登下校、上履きは共通で「蛍光色等の派手でない、白・黒を基調とした」運動靴。
体育館に入るときは、学校指定の体育館履き（教室に置いておく）
- ・セーター、ベストは学校指定のものとする。ベストは年間を通して着脱自由とする。
セーターのみの登下校、学校生活は不可とする。
- ・ブレザーの上に着る防寒着は黒、紺、グレー、茶系とし華美でないものとする。
(大きな文字が入っていたり、エナメル系、部活動用防寒着は不可)
- ・スクールバック、サブバックは学校指定とする。
在校生は、買い換える場合は新旧どちらでもよい。
兄弟からの旧バックでも可。
- ・腕時計は可とする。自己管理をしっかりとる。
スマートウォッチは不可